

令和 4 年 6 月 1 日

食農学類 窪田陽介准教授が
2022 年度農業情報学会『学術奨励賞』を受賞

本学食農学類の窪田陽介准教授が、2022 年度の農業情報学会学術奨励賞を受賞しました。本賞は、独創性・発展性のある研究業績を精力的に蓄積しつつある若手研究者に贈られるものであり、窪田准教授の「食の安全・安心確保のための画像処理アルゴリズムの開発」に関する研究が、農業情報学の進歩に寄与し将来の発展が期待できるものとして評価されました。

【 受賞概要 】

受賞名：農業情報学会 2022 年度学術奨励賞

業績表題：食の安全・安心確保のための画像処理アルゴリズムの開発

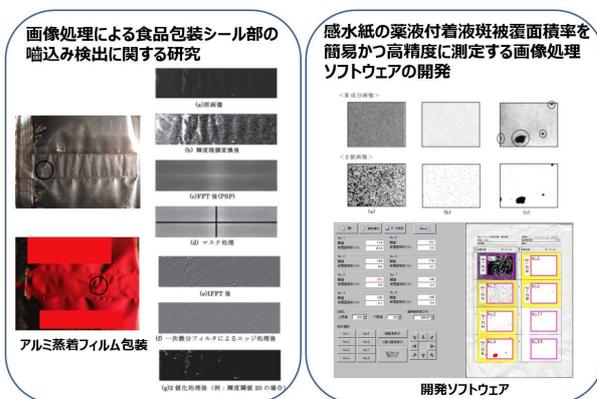
【 業績の概要 】

本業績は、幅広い分野で利用されている画像処理を用いて農産食品の非破壊検査や農作業評価技術の開発を目的とした研究です。画像処理アルゴリズム(処理手順)を構築することで、その汎用性、利便性が拡大し、多様な場面での応用が可能となります。

受賞者は、これまでに「画像処理による食品包装シール部の噛込み検出」や農薬散布および付着試験に用いられる感水紙を対象とした「感水紙の薬液付着液斑被覆面積率を簡易かつ高精度に測定する画像処理ソフトウェアの開発」において様々な画像処理アルゴリズムを構築してきました。その結果、作業負担の

大幅な軽減や再現性・客観性を検査・評価に付与するなどの成果が得られています。また、複数の研究機関、企業において当該研究で開発された感水紙に関するソフトウェアが現在も使用されています。

今回は、これら一連の研究成果が評価され学術奨励賞の受賞に至りました。



画像処理アルゴリズム開発に関する研究

(お問い合わせ先)

食農学類 准教授 窪田 陽介

電話：024-548-8279

メール：ykubota@agri.fukushima-u.ac.jp